

ことわざ①

空白に言葉を記入して、ことわざを完成させてください

① の祭り

意味▶時期を逃して無意味になり、今さら気づいても取り返しがつかないこと。

② 雨降って 固まる

意味▶争いごとや悪いことがあった後に、安定した良い状態になること。

③ 石の上にも 年

意味▶どんなに大変なことでも努力を続けていれば報われるということ。

④ 急がば れ

意味▶急いでいる時こそ、遠回りでも安全な道を行った方が確実に早いという事。

⑤ 一富士二鷹三

意味▶新年の初夢に見ると縁起が良いと言われる夢。

ことわざ②

空白に言葉を記入して、ことわざを完成させてください

① 一寸の虫にも の魂

意味▶どんな小さな弱いものにも相応の意地や思慮があるので粗末に扱ってはいけないということ。

② 犬も歩けば に当たる

意味▶思いがけない災難にあうということ。

③ 井の中の

意味▶身の回りの小さな世界しか知らないこと。

④ 魚心あれば

意味▶自分の心の持ち次第で、相手も自分に好意を持ってくれるということ。

⑤ 馬の耳に

意味▶注意されたり意見を言われたりしても聞く耳を持たず、意味がないこと。

ことわざ③

空白に言葉を記入して、ことわざを完成させてください

① 噂をすれば

意味▶人の噂話をしていると、当人がその場に現れるものだということ。

② 海老で を釣る

意味▶あまりお金や労力を使わずに大きな得をすること。

③ の下の力持ち

意味▶目立たないところで重要な役割を果たしてくれている人のこと。

④ 鬼に

意味▶ただでさえ強い人に何か良い条件が加わり、さらに強さを増すこと。

⑤ 溺れる者は をもつかむ

意味▶とても苦しんだり困ったりしている人は、どんなに頼りないものにもすがりついて助けを求めること。

ことわざ④

空白に言葉を記入して、ことわざを完成させてください

① 思い立ったが

意味▶ なにかしようと思いついた時に、すぐに実行したほうが良いというたとえ。

② 親の心 知らず

意味▶ 親の気持ちをちっとも理解せず、勝手な振る舞いをする。親になって初めて親の気持ちが理解できるということ。

③ の子は蛙

意味▶ 子供のころは親と違ったように見えても、最終的には親に似たり、よく似た道を選んだりすること。

④ 亀の甲より の功

意味▶ 年長者には長年の経験があり、若者より優れた知識や知恵を豊富に持っていることのとえ。

⑤ 可愛い子には をさせよ

意味▶ 子供を手元においてあまやかさずに、世間に出して苦労を経験させた方が良いということ。

ことわざ⑤

空白に言葉を記入して、ことわざを完成させてください

① 腐っても

意味▶価値のある人物や物は、時間が経過して条件がが変っても、それなりの価値があるということ。

② 苦しい時の

頼み

意味▶普段は信仰心を持っていない人が、困った時にだけ神に祈って頼りにすること。

③ 怪我の

意味▶失敗したと思っていたことが、思いがけず良い結果をもたらすこと。

④ 後悔

に立たず

意味▶すでにしてしまったことを後から後悔しても、もう取り返しがつかないこと。

⑤

も筆の誤り

意味▶どんな名人や得意な人でも間違えることがあるということ。

ことわざ⑥

空白に言葉を記入して、ことわざを完成させてください

① 転ばぬ先の

意味▶対策や準備をしっかりとしておくことで、将来起こりうる問題を防ぐことができる。

② も木から落ちる

意味▶どんな名人でも、失敗することがある。

③ 三人寄れば の知恵

意味▶ひとりでは普通のカナキしかなくとも、3人集まれば素晴らしいアイデアや解決策が出てくるということ。

④ 親しき仲にも あり

意味▶どんなに親しい関係でも、マナーを大切にし、相手を尊重しないと、良い関係が保てなくなるということ。

⑤ 知らぬが

意味▶知らなければ、腹を立てたり悩んだりせず、穏やかでいられるということ。

ことわざ⑦

空白に言葉を記入して、ことわざを完成させてください

① に交われば赤くなる

意味▶おかれた環境や人間関係の影響で、人は良くも悪くもなるとのこと。

② 好きこそ物の なれ

意味▶好きなことは工夫したり勉強したりして一生懸命取り組むので、どんどん上達していくこと。

③ 百まで踊り忘れず

意味▶子供の時に覚えた習慣は、年をとっても覚えているということ。

④ 背に は代えられぬ

意味▶重要なことを達成するために、やむを得ず他のことを犠牲にするということ。

⑤ 地震雷火事

意味▶地震・雷・火事などの災害に匹敵するくらい父親が恐ろしい存在であること。

ことわざ⑧

空白に言葉を記入して、ことわざを完成させてください

① は急げ

意味▶ 良いと思ったことはためらわずに、すぐに実行するべきだということ。

② の道も一歩から

意味▶ どんなに大きな目標でも最初の一步から始めて、一歩ずつ確実に積み重ねることが大切だということ。

③ 跡を濁さず

意味▶ 自分の居た場所を立ち去る時は、きちんと後始末をして見苦しくないようにしておくこと。

④ 棚から

意味▶ 思いがけないところから幸運がめぐってきたり、大変な思いをせずに良いものを手に入れること。

⑤ も積もれば山となる

意味▶ どんな小さい事でもこつこつと積み上げていけば、大きな結果に繋がるということ。

ことわざ⑨

空白に言葉を記入して、ことわざを完成させてください

① とすっぽん

意味▶ふたつのものを比べた時に、あまりにも違いすぎて比較にならないことのとえ。

② は熱いうちに打て

意味▶なにか物事を行うには適切な時期があり、それを逃してはならないということ。

③ もと暗し

意味▶自分のことや身近にあることは、かえって気づきにくいということ。

④ 時は なり

意味▶時間は貴重で有効なものだから、大切に使うべきだということ。

⑤ 取らぬ の皮算用

意味▶まだ手に入っていない不確かな利益に期待をかけて、計画を進めてしまうこと。

ことわざ⑩

空白に言葉を記入して、ことわざを完成させてください

① 飛んで火にいる

意味▶危険な事や災難に自分から進んで飛び込んでいくこと。自らを滅ぼすような行いに身を投じること。

② 無い は振れない

意味▶手元にはないものはどうしようもない。持っていないものは出してあげたくても出せないということ。

③ 泣きっ面に

意味▶悪いことが起きたときに更に悪いことが重なって起こること。

④ 無くて

意味▶誰にでも癖はあるので、無いように見える人でも七つくらいは癖があるということ。

⑤ 七転び

意味▶失敗を何度も繰り返しても、あきらめずに奮起することのたとえ。

ことわざ⑪

空白に言葉を記入して、ことわざを完成させてください

① 習うより

意味▶物事は人に教わることも大切だが、自分で直接経験していくことでしっかりと身につくということ。

② 二度あることは ある

意味▶二度も同じようなことがあると、さらにもう一度続けて同じことが起こる可能性が高くなるということ。

③ を追う者は一兎も得ず

意味▶欲張って二つのことを一緒に得ようとする、結局は上手くいかず両方とも得られなくなる。

④ 猫に

意味▶どれほど貴重な高価なものでも、持ち主がそれを知らなければ何の値打ちもないこと。

⑤ 寝耳に

意味▶思いがけない出来事が突然起こって驚くこと。

ことわざ⑫

空白に言葉を記入して、ことわざを完成させてください

① 能ある は爪を隠す

意味▶実力や優れた才能のあるものは、軽々しくそれを表にださないということ。

② 喉もと過ぎれば を忘れる

意味▶どんな苦労や苦痛も、それが過ぎると忘れてしまうということ。

③ に腕押し

意味▶自分の行動に対して相手の反応や手ごたえがなく、張り合いがないこと。

④ 花より

意味▶風流なことよりも食べるほうが大事。見た目や美しさよりも実用性を重視するということ。

⑤ 早起きは の得

意味▶早く起きれば健康にも良いし、何かしら良いことがあるという意味。

ことわざ⑬

空白に言葉を記入して、ことわざを完成させてください

① 人の噂も

意味▶人の噂や評判は一時的で長くは続かない。人は忘れっぽいので放っておけば良いということ。

② 人のふり見て 直せ

意味▶他人の行いを参考にすることで、自分の行いを見直し、悪いところを改めるよう心がけるということ。

③ のない所に煙は立たない

意味▶まったく根拠のないところに噂は立たない。必ずその原因となる事柄があるということ。

④ 百聞は にしかず

意味▶耳で何度も聞くより、たった一度でも自分の目で見て確かめるほうがよく分かるということ。

⑤ 瓢箪から

意味▶思いがけないことやありえないことが起こるということ。

ことわざ⑭

空白に言葉を記入して、ことわざを完成させてください

① 豚に

意味▶どんなに立派なものを与えても、価値が分からない者には意味がないということ。

② 下手の

意味▶趣味などで下手にもかかわらず、その物事が好きで熱心に続けていること。

③ の顔も三度まで

意味▶どんなに心の広い温厚な人でも、何度もひどいことをされれば、腹を立てるということ。

④ が勝ち

意味▶無理に相手と争うより、あえて負けることで自分に有利になるということ。

⑤ にも衣装

意味▶身なりを綺麗に整えれば、どんな人でも立派に見えるということ。

ことわざ⑮

空白に言葉を記入して、ことわざを完成させてください

① 待てば の日和あり

意味▶今は思うようにいなくても、焦らずタイミングを待っていれば、そのうち良いことがやってくるということ。

② ミイラ取りが になる

意味▶人を探しに行った人が探される立場になる。相手を説得するつもりが、相手に説得されてしまうことのたとえ。

③ 身から出た

意味▶自分の悪い行いが原因で、苦しんだり大変な目にあったりするということ。

④ の魂百まで

意味▶幼いころの性格は、年をとっても変わらないということ。

⑤ 餅は

意味▶何事も、その専門家にまかせた方がうまい。素人はかなわないということ。

ことわざ⑩

空白に言葉を記入して、ことわざを完成させてください

① 焼け石に

意味▶努力や援助が少なく、効果がほとんど期待できないことのため。

② 安物買いの 失い

意味▶安いからといって物を買っても、質が悪かったり役に立たなかったりで、高い物を買うより損をしてしまうということ。

③ は口に苦し

意味▶役に立つような忠告や言動は聞くのがつらいものであるが、自分自身のためになるということ。

④ 禍を転じて となす

意味▶身にふりかかる災難を活用して、自分に役立つものに利用すること。不幸が一転して幸福に転じること。

⑤ 渡る世間に はない

意味▶世の中には、鬼のように冷たい人ばかりではなく、思いやりのある優しい人も必ず存在するということ。

ことわざ①⑦

空白に言葉を記入して、ことわざを完成させてください

① 笑う門には 来る

意味▶いつも明るくにこやかに暮らしている人のところには、自然と幸せがやってくるということ。

② より証拠

意味▶物事は、あれこれと議論するよりも、証拠をしめせばはっきりするということ。

③ 弱り目に

意味▶困っているときに、さらに困ったことが重なって起きてしまうこと。

④ 柳の下の

意味▶一度成功したからと言って、次も成功するとは限らないということ。

⑤ 昔取った

意味▶若い時に身につけた知識や技術は、時間が経っても忘れずに残っているということ。

ことわざ⑱

空白に言葉を記入して、ことわざを完成させてください

① 頭隠して 隠さず

意味▶悪いことや後ろめたいことを隠したつもりでも、隠しきれず、何かしら見えてしまっているということ。

② をたたいて渡る

意味▶物事を行う際には、用心に用心を重ね、慎重に行うことが大切だということ。

③ あつての物種

意味▶何事も生きていることが前提で、死んでしまっでは何もできないということ。

④ に教えられる

意味▶時には、自分より年下の者や未熟な者から教えられることがあるということ。

⑤ に手を噛まれる

意味▶信じていた人や、普段から世話をしている者から裏切られ、傷つけられること。